



日時 : 2018年11月25日 (日) 快晴

集合 : JR横浜線中山駅

コース: ①中山駅→②第二十九番札所慈眼寺→③第三十番札所長泉寺→④第三十一番札所實塔院→  
⑤東本郷第一公園→⑥第三十二番札所東願寺→⑦第一番札所泉谷寺→⑧新横浜駅

21,000歩 15km (伊藤自宅含め26,000歩)

参加者: 平山L・森山SL・神谷SL 含め21名 赤字は10回参加者三十三観音巡り達成 (記念品贈与)

A班: 班長筑地・勅使河原・神谷・平石・仲・小野寺・平山・清水正・志村・畠 計10名

B班: 班長滝川・平嶋・森山・熊坂・伊藤眞・青松秀・小林・長井・桑原・滝川・岩元・飯田 計11名

地図



三十三番札所法昌寺は2018年3月11日 (日) 完了しております。

旧小机領三十三観音札所巡りの旅も最後になった。2016年1月23日(水)に始まり、丁度2年で完了しました。今日のアフターで森山さんからもお話がありましたように、森山L平山SLで「絹の道シリーズ③」のアフターで「旧小机領三十三札所巡りの旅」企画提案されたのを覚えている。殆ど横浜市港北区で自宅からも近く小生は下見を含め今日で8回程参加しているようです。参考までに巡礼三十三観音寺表を再記載しました。

札所順	山号・寺名	宗派	本尊	所在地
第01番	松亀山 泉谷寺	浄土宗	正観世音	横浜市港北区小机町256
第02番	瑞雲山 三會寺	高野山真言宗	十一面観世音	横浜市港北区鳥山町730
第03番	熊野山 最勝寺	高野山真言宗	正観世音	横浜市神奈川区菅田町2713
第04番	松澤山 専称寺	浄土宗	如意輪観世音	横浜市神奈川区菅田町766
第05番	補陀山 正観寺	曹洞宗	聖観世音	横浜市保土ヶ谷区東川島町45-4
第06番	川島山 隨流院	曹洞宗	聖観世音	横浜市保土ヶ谷区川島町501
第07番	青木山 本覺寺	曹洞宗	如意輪観世音	横浜市神奈川区高島台1-2
第08番	開塔山 宗興寺	曹洞宗	聖観世音	横浜市神奈川区幸ヶ谷10-6
第09番	吉祥山 慶運寺	浄土宗	聖観世音	横浜市神奈川区神奈川本町18-2
第10番	子生山 東福寺	真言宗智山派	如意輪観世音	横浜市鶴見区鶴見1-3-5
第11番	仙鶴山 松蔭寺	臨済宗建長寺派	十一面観世音	横浜市鶴見区東寺尾1-18-1
第12番	妙智山 欽成院	高野山真言宗	十一面観世音	横浜市港北区大倉山2-8-7
第13番	海照山 圓應寺	高野山真言宗	千手観世音	横浜市港北区新吉田町4098
第14番	星宿山 正福寺 (御霊堂)	天台宗	十一面観世音	横浜市港北区新吉田町4569
第15番	補陀洛山 西方寺	真言宗	十一面観世音	横浜市港北区新羽町2586
第16番	亀甲山 専念寺	浄土宗	正観世音	横浜市港北区新羽町1578
第17番	幡森山 龍雲寺	浄土宗	聖観世音	横浜市都筑区東方町1300
第18番	圓國山 観音寺	高野山真言宗	正観世音	横浜市都筑区池辺町2565
第19番	綱崎山 寿福寺 (観音堂)	浄土真宗	正観世音 (ご朱印)	横浜市都筑区茅ヶ崎東3-25-6 横浜市都筑区茅ヶ崎東1-7-1
第20番	養老山 真福寺	真言宗豊山派	千手観世音	横浜市青葉区荏田町432-8
第21番	引仁山 薬王寺	真言宗豊山派	正観世音	横浜市青葉区大場町259
第22番	星宿山 王禅寺	真言宗豊山派	聖観世音	川崎市麻生区王禅寺940
第23番	摩尼山 徳恩寺	高野山真言宗	聖観世音	横浜市青葉区恩田町1892
第24番	河上山 福寿院	高野山真言宗	十一面観世音	東京都町田市つくし野3-3-5
第25番	光明山 世尊院 (願弘山 極楽寺)	真言宗豊山派	聖観世音 (ご朱印)	横浜市緑区北八朔町1010 横浜市緑区西八朔町175
第26番	補陀洛山 観護寺	高野山真言宗	聖観世音	横浜市緑区小山町677-9
第27番	川井山 長源寺	高野山真言宗	十一面観世音	横浜市旭区上川井町214
第28番	鶴峯山 三佛寺	浄土宗	聖観世音	横浜市旭区本村町76
第29番	瑞應山 慈眼寺	高野山真言宗	十一面観世音	横浜市緑区寺山町229
第30番	壽保山 長泉寺	高野山真言宗	正観世音	横浜市緑区中山町732
第31番	高猿山 宝塔院	高野山真言宗	正観世音	横浜市緑区白山2-35-12
第32番	瑞照山 東観寺	高野山真言宗	聖観世音	横浜市緑区東本郷1-21-1
第33番	瑞谿山 法昌寺 (緑山霊園)	曹洞宗	十一面観世音 (ご朱印)	横浜市青葉区奈良町2035-1 本堂は「こどもの国駅」側

JR 横浜線中山駅 溝の口駅（田園都市線）→長津田駅（JR 横浜線）→中山駅 30分で来れる。9：15中山駅到着。森山 SL 既にお迎え早い。 今日案内の神谷 SL 森山 SL 平山 L 中山駅前広場



緑区役所（今日は日曜日）広場で熊坂さんストレッチ



平山 L からコース説明

今日初参加青松さんお友達飯田さん 班長紹介 B 班滝川さん、A 班筑地さん



ここも紅葉は塩枯れ

二十九番札所「慈眼寺」到着 10：20



日本晴れ紅葉の時節、好天に恵まれ最高のウォーキング・・・まだスタートしたばかりですよ！

早速長い急石段、

お久しぶり参加の仲さん 観音堂は境内山上にある 中山の町を見下ろせる



【慈眼寺】除地、五段、村の西の方山の中央にあり、古義真言宗、橘樹郡鳥山村三會寺の末、昔は観音院といひで今境内にある観音を本尊とせしが、いかなるゆへにや別に堂を立て本尊をかへたりしと云、客殿五間に七間東向なり、本尊不動立像にて、長二尺五寸許、開山開基を詳にせず。観音堂。境内山上にあり、石階六十級をのぼりて三間四方の堂なり、本尊十一面観音は木の立像、長五尺なるを安せり、山城國清水の観音と同木にて、行基菩薩の作なりと云、この堂の並びに金毘羅の社あり。(新編武蔵風土記稿より)

龍の彫り物は素晴らしい

本尊

石仏像



境内頂上木が邪魔で町は見にくい

細い紅葉の別道で降りる



中山駅で標高14m

地蔵さんと龍



十月桜?



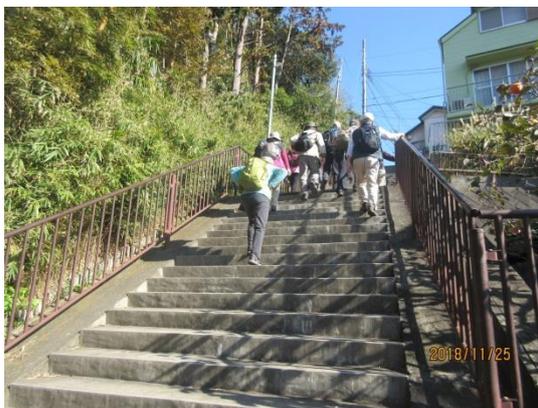
モチノキ・・・?



緩やかな石敷坂を登る



そして石段 結構健脚ですぞ! 10:50 三十番札所長泉寺到着



**【高野山真言宗長泉寺】** 壽保山寶申院と号します。長泉寺の創建年代等是不詳ながら、玄融（元和6年1620年寂）が中興したといえます。慶安2年（1649）には本尊不動堂領として寺領5石の御朱印状を拝領したといひます。境内御朱印地内、村の中央にあり、古義真言宗、橘樹郡鳥山三會寺末、壽保山寶申院と號す、開山は寺傳を失ひたれど、中興開山を玄融と云、元和六年六月寂す、客殿八間に六間南に向ふ、本尊不動は坐像にて長三尺ばかり、古佛なれどもその作を傳へず、慶安二年八月十七日不動堂領五石の御朱印を賜はれり。観音堂。三間四方西向なり、客殿に向ひて右の方にあり、本尊聖観音坐像にて長一尺八寸ばかり。（新編武蔵風土記稿より）中央に山があり「中山」良質の湧き水が多い地の寺「長泉寺」（平山Lメモ）

入口のお迎え地蔵



石像は目立つ



紅葉の銀杏を背に石地蔵



本殿



地蔵さんあちこちに



砲台



本堂前で集合写真



本殿屋根と伊藤も入れてもらった写真

次の三十一番札所実塔院はすぐ近くです



【第三十一番札所 高猿山寶塔院】 創建年代等は不詳ながら、かつては字堂山にあったといひます。その後当地へ移転、正徳年間（1711-1715）に堂宇を建立した祐圓を中興とするといひます。



（猿山村）寶塔院除地、二段三畝二十歩、外に三町一段七歩山あり、又觀音堂除地八段九畝七歩、村の巽にあり、古義真言宗、橘樹郡鳥山村三會寺末、高（一作弘）猿山と號す、當寺もとは字洞山にありしを、何のころにや此地へ移せりといふ、開山詳ならず、其後祐圓といへる僧、正徳年中堂宇を建立せしかば、此僧を中興開山とせり、本尊大日坐像長七寸許なるを安置す、客殿六間に五間坤に向ふ。

觀音堂。客殿に向て左にあり、三間に三間半、本尊は立像にして長二尺、堂のまへ右の方に石

本殿

ここもお地藏さんお迎え

高猿山



觀音堂

この角度からの本殿屋根が素晴らしい！



改めて銀杏を振り返り見る

明るい第3京浜下トンネルをくぐり抜ける 長い隊列 信号で時々調整



今日4寺の内3寺完了。この後は西へ進み、東本郷第一公演で昼食です。

平山L方向をチェック



傾斜緩やかなれど厳しい!



再び石段登り



更に石段、坂道導入コース良く設定されました 杉山神社の傍に出ました 寶塔院のすぐ傍で先程伊藤来た所



昼食会場「東本郷第一公園」到着12:00 9,500歩

ここで昼食12:10~12:40



背景には紅葉も見られます「さわやか公園」の看板

神谷SL&平山Lと伊藤のリュック



椅子に座り胡瓜漬の蓋を取り椅子に置いたら、椅子斜め後ろに傾斜有り滑り落ちる。皆さんにおすそ分け出来ず残念でした。

いつものお一人スタイル



赤いチョッキが目立ちます

三十三観音達成二人組



長老と副会長

小生隣椅子組 ゴルフ談義



初参加飯田さん (T高出身)



お一人様デザートタイム



T校仲間



お久しぶり仲さんと

KWC 看板熟女 お二人



晴天なれど遠方山は見えず 丹沢連峰まで 竹と柿、雀美味しそうに！



- ・赤岳
  - ・飛幸山
  - ・雲取山
- 今日は見えない



【第三十二札所東観寺】 14：10

本殿こじんまりカッコイイ！



紅葉モミジが綺麗

二つ地蔵さん 青空に映える

鐘楼

境内 生け花です？



境内は広い

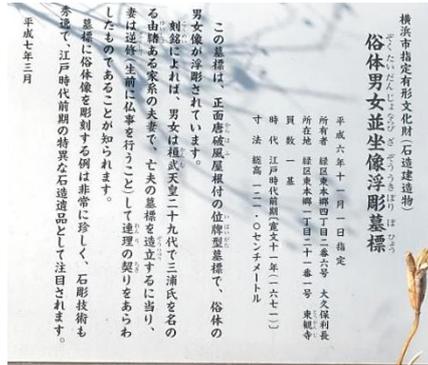
本殿

左奥から本殿見る 屋根の曲がりが綺麗



彫り物が素晴らしい

俗体男女並坐像浮彫墓標



【泉谷寺】第一札所 浄土宗松亀山13:20 今日の予定には入って入っていませんがすぐ近くにあり入る赤モミジから輝く逆光の道を歩く 入れません 本堂に映る風景は紅葉



本堂前で集合写真 2016年11月23日(水) スタートのお寺で、小生参加出来ず丁度良い機会でした



高台からの眺め、紅葉の中のお堂



**【泉谷寺】** 浄土宗寺院の泉谷寺は、松亀山本覺院と号します。泉谷寺は、元享年間（1321-24）の頃に本覺院として創建、二宮織部正が開基となり、父の菩提のため、見譽上人を招いて大永3年（1523）開山、泉谷寺と称したといひます。見譽上人は、飯沼弘経寺住職ともなった高德の僧侶だといひます。寛永19年（1642）には江戸幕府より寺領15石の御朱印状を拝領、近隣に数多くの末寺を擁する中本寺格の寺院です。**旧小机領三十三所子歳観音霊場初番**です。札所の起こりは8代將軍吉宗の1716～37年と言われている。筑地郡本郷村の法昌寺に残る石碑によると、龍野愛葛の発案に寄り、法昌寺の宗運和尚と朝庵和尚が、小机村の泉谷寺の転誉理察上人を訪ねて観音霊場設立の相談をしたのが始まりと伝えられている。そして3人は小机領内を回ってふさわしい寺を選び、幕府に霊場開設の願ひを出し、1732年子年に小机領三十三所観音霊場が開創された。綺麗だわ！熟女三人も映えますよ！ はるかに高い所に鐘楼 素晴らしいお寺でした 参道が又最高！



参道出口

法の経 ハイ良く判りました！



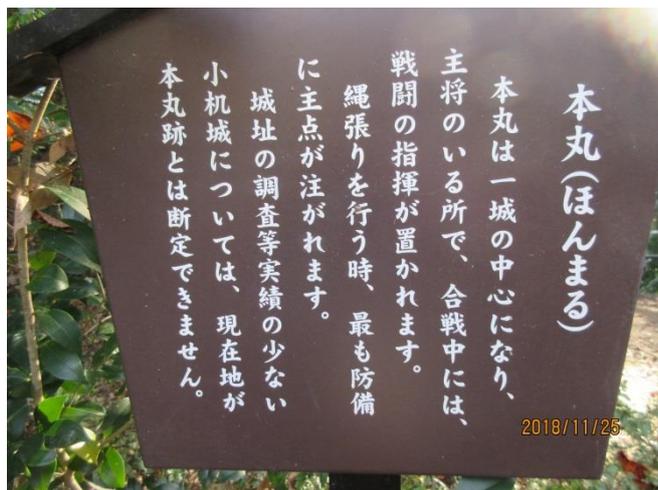
泉谷寺交差点

曹洞宗金剛禪寺 ここには入りませんが青空に紅葉が映えます！



2年前の同じ日にスタートし、10回無事完了しました。そして当時の手帳を見ると三女家族と昼食会で欠席。今日は旧小机領三十三観音巡りの旅①で札所企画寺の泉谷寺に参拝出来て小生も御利益を期待しております。

小机城址市民の森 空堀 本丸で表彰式



平山Lから達成者氏名読み上げに記念メダルを平嶋さんから授与 勅使河原さん平山L 清水さん



熊坂さん



小林さん



桑原さん



神谷 SL さん&森山 SL さん



記念メダルを熊坂さんに見せて戴きました 氏名入りです この後受賞者全員から感想とお礼挨拶



この後日産スタジアム横を通り新横浜へ 今日3連休最後の日曜日大人も子供も各種スポーツ楽しんでた



通路コーナーで熊坂さんクールダウン この後地元清水さんの助言をもらいながら新横浜駅へ向かう



15:15~17:00 平山L 新横浜駅「お疲れ様でした。今日の歩数は21,000歩15kmとします。アフターに参加され方は新横浜駅商店街予約してありますお店に行きます」

「焼鳥倶楽部」16名の参加で4テーブル。生ビールセット料理があり、枝豆、焼き鳥、豆腐。追加はやはり日本酒熱燗。三十三観音達成祝賀会を兼ねて、平山L司会で全員感想を発表語り合い楽しい懇談会でした。



編集後記：2年前の同じ日にスタートし、10回無事完了しました。振り返りれば小生のレポートにも期しましたが、平山L三十三寺に行くまでの街歩き設定には人通り少ない裏道設定に敬服しました。森山SL、神谷SL共々下見を含めると20回良く歩かれました。御3人に厚くお礼申し上げます。新横浜駅に変更して戴き、帰り自宅前まで直行バスがあり25分で帰ることが出来助かりました。併せて小机と新横浜がすぐ近くであることも知る事が出来ました。次のシリーズもの期待しております。いつものポケ防止用日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用しました。